

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス
 コード番号 7595 URL <http://www.argo-graph.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 藤澤 義麿
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画・管理統括部長 (氏名) 中村 隆夫
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

TEL 03-5641-2037

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	7,904	—	881	—	891	—	427	—
20年3月期第1四半期	6,741	6.3	505	7.6	551	11.7	253	27.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	48.17	—
20年3月期第1四半期	23.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年3月期第1四半期	22,583	—	15,198	—	60.6	—	1,308.06	—
20年3月期	20,281	—	11,795	—	50.9	—	1,277.35	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 13,674百万円 20年3月期 10,326百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	55.00	—	55.00
21年3月期	—	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	50.00	—	50.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	14,250	—	1,120	—	1,120	—	584	—	53.99
通期	31,000	5.9	2,560	10.0	2,576	6.8	1,350	12.3	124.80

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。】]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 10,454,100株 20年3月期 10,816,600株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 144株 20年3月期 2,732,579株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 8,873,956株 20年3月期第1四半期 10,584,140株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年3月期の業績予想は、「平成20年3月期 決算短信」(平成20年5月14日付)において公表した金額より変更しておりません。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の我が国経済は、米国サブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱や原油・原材料価格の高騰により企業の景況感が悪化するとともに、生活必需品の相次ぐ値上げにより個人消費にも弊りが見られるなど、景気の先行きに減速リスクが高まってまいりました。

また、当社が属する情報サービス産業におきましても、景気減速懸念を背景とした企業の設備投資削減により、今後のIT投資にも少なからぬ影響が出るものと予想されています。

このような環境の中で、当社グループは、「3次元設計システム」と「CAD応用技術」を中核とした「物造りの全工程の生産性向上を視野に入れたトータルなソリューション提供」に注力し、PLMソリューションの売上高は前年同期比23.8%増の5,998百万円となりました。また、システム構築支援の売上高は、価格低下の影響はあったものの前年同期比4.4%増の1,391百万円を確保いたしました。

ハードウェア保守・その他の売上高は、「PLMソリューション」、「システム構築支援」の拡大に伴い、前年同期比7.4%増の514百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期の連結経営成績は、連結売上高が前年同期比17.2%増の7,904百万円、連結営業利益が前年同期比74.3%増の881百万円、連結経常利益が前年同期比61.7%増の891百万円、連結四半期純利益が前年同期比68.8%増の427百万円となり増収・増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における資産合計及び負債・純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ2,301百万円増加し、22,583百万円となりました。

① 資産

流動資産は、現金及び預金が2,771百万円増加、受取手形及び売掛金が1,405百万円減少、その他が323百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比1,747百万円増の15,191百万円となりました。

固定資産は、投資その他の資産のうち、長期性預金が300百万円増加、その他が228百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比554百万円増の7,391百万円となりました。

② 負債

流動負債は、買掛金が921百万円減少、未払法人税等が454百万円減少、賞与引当金が240百万円減少、短期借入金が50百万円減少、その他が574百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比1,123百万円減の6,493百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が21百万円増加したことにより、前連結会計年度末比21百万円増の890百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比1,101百万円減の7,384百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、利益剰余金が1,257百万円減少、自己株式が4,612百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比3,402百万円増の15,198百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローについて

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ2,771百万円増加し、8,139百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は979百万円となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益891百万円、売上債権の減少額1,405百万円、前受金の増加額301百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額921百万円、法人税等の支払額787百万円であります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は1,078百万円となりました。

支出の主な内訳は、長期性預金への預入れ300百万円、預け金の預入れによる支出438百万円、投資有価証券の取得による支出181百万円、出資による支出43百万円、無形固定資産の取得による支出39百万円であります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は2,876百万円となりました。

収入の主な内訳は、自己株式の売却による収入3,364百万円、支出の主な内訳は、配当金の支払額411百万円及び短期借入金の返済による支出50百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は好調に推移いたしました。今後のIT投資動向の先行き懸念が払拭できないため、現段階では、平成20年5月14日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産については、従来、個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、個別法による原価法(貸借対照表額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。なお、この変更に伴う損益への影響はありません。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、この変更による損益への影響はありません。

④ 「リース取引に関する会計基準」の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)が平成20年4月1日以後開始する事業年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間から、これらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

平成20年3月31日以前に取引を開始した所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,139,805	5,368,261
受取手形及び売掛金	5,830,037	7,235,365
商品	254,022	190,256
原材料	13,025	20,328
仕掛品	14,233	14,611
その他	944,641	620,763
貸倒引当金	△3,800	△4,800
流動資産合計	15,191,966	13,444,787
固定資産		
有形固定資産	355,542	355,261
無形固定資産		
のれん	44,556	47,984
その他	222,219	192,796
無形固定資産合計	266,776	240,781
投資その他の資産		
長期性預金	4,600,000	4,300,000
その他	2,168,740	1,940,549
投資その他の資産	6,768,740	6,240,549
固定資産合計	7,391,059	6,836,592
資産合計	22,583,025	20,281,379
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,762,281	4,683,393
短期借入金	100,000	150,000
未払法人税等	352,065	806,153
賞与引当金	207,677	447,826
役員賞与引当金	12,000	44,000
その他	2,059,471	1,485,373
流動負債合計	6,493,496	7,616,747
固定負債		
退職給付引当金	730,540	709,210
その他	160,138	159,540
固定負債合計	890,679	868,750
負債合計	7,384,175	8,485,497

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,337,718	1,337,718
資本剰余金	1,445,118	1,445,118
利益剰余金	10,942,593	12,200,244
自己株式	△243	△4,613,131
株主資本合計	13,725,187	10,369,949
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△48,555	△48,501
為替換算調整勘定	△2,217	4,704
評価・換算差額等合計	△50,772	△43,797
新株予約権	73,648	49,099
少数株主持分	1,450,786	1,420,631
純資産合計	15,198,850	11,795,881
負債純資産合計	22,583,025	20,281,379

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	7,904,404
売上原価	5,878,143
売上総利益	2,026,261
販売費及び一般管理費合計	1,145,086
営業利益	881,175
営業外収益	
受取利息	11,117
補助金収入	17,424
その他	4,171
営業外収益合計	32,712
営業外費用	
支払利息	621
持分法による投資損失	11,997
株式交付費	8,000
その他	1,299
営業外費用合計	21,918
経常利益	891,968
税金等調整前四半期純利益	891,968
法人税、住民税及び事業税	357,543
法人税等調整額	10,932
法人税等合計	368,476
少数株主利益	96,059
四半期純利益	427,433

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間

(自 平成20年4月1日

至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	891,968
減価償却費	25,998
株式報酬費用	24,549
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△240,149
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△32,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,330
受取利息及び受取配当金	△12,634
売上債権の増減額 (△は増加)	1,405,328
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△57,560
前渡金の増減額 (△は増加)	87,904
仕入債務の増減額 (△は減少)	△921,112
前受金の増減額 (△は減少)	301,306
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,587
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	264,549
その他	31,831
小計	1,756,724
利息及び配当金の受取額	10,600
利息の支払額	△549
法人税等の支払額	△787,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	979,651
投資活動によるキャッシュ・フロー	
長期性預金への預入れ	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△29,984
無形固定資産の取得による支出	△39,643
投資有価証券の取得による支出	△181,309
差入保証金の差入による支出	△11,685
子会社株式の取得による支出	△36,752
出資金の払込による支出	△43,539
預け金の預入れによる支出	△438,679
その他	3,010
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,078,582
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△50,000
自己株式の売却による収入	3,364,510
配当金の支払額	△411,052
少数株主への配当金の支払額	△26,520
その他	△84
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,876,853
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,378
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,771,543
現金及び現金同等物の期首残高	5,368,261
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,139,805

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

当社グループは、ソリューション・プロバイダーを主たる事業とし、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

②所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が、いずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年6月30日）

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前期末残高	1,337,718	1,445,118	12,200,244	△ 4,613,131	10,369,949
当第1四半期末までの変動額					
剰余金の配当			△ 444,621		△ 444,621
四半期純利益			427,433		427,433
自己株式の取得 ※1				△ 84	△ 84
自己株式の処分 ※2			△628,494	4,001,004	3,372,510
自己株式の消却 ※3			△611,968	611,968	—
当第1四半期末までの変動額合計	—	—	△ 1,257,650	4,612,888	3,355,237
当第1四半期末残高	1,337,718	1,445,118	10,942,593	△ 243	13,725,187

※1 平成20年4月に単元未満株84千円を取得しました。

2 平成20年6月11日付で、住商情報システム(株)に対して第三者割当による自己株式の処分を行ったことによるものであります。

3 平成20年6月30日付で、自己株式の消却を行ったことによるものであります。

「参考」

前第1四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期第1四半期)
I 売上高	6,741,944
II 売上原価	5,153,028
売上総利益	1,588,916
III 販売費及び一般管理費	1,083,247
営業利益	505,668
IV 営業外収益	58,744
1 受取利息	9,598
2 その他	49,146
V 営業外費用	12,853
1 支払利息	498
2 その他	12,354
経常利益	551,559
税金等調整前四半期純利益	551,559
税金費用	280,497
少数株主利益	17,826
四半期純利益	253,235